

事業名称
農業委員会事業

目的	担い手の確保・育成と優良農地の確保・有効利用に向けた取り組み	対象	市民
事業概要	○農業委員会事業 ・農地法第3条許可（審査及び許可、市外在住者については審査及び県へ意見書の進達） ・農地法第4条許可（2ha以下は審査及び許可、2haを超え4haまでは審査及び県へ意見書の進達） ・農地法第5条許可（2ha以下は審査及び許可、2haを超え4haまでは審査及び県へ意見書の進達） ・農用地利用集積計画の策定（利用権設定） ・農地移動適正化あっせん（売買、賃借） ・各種証明書の発行（買受適格証明、非農地証明、耕作証明等） ・農業委員会だよりの発行（年2回） ・市及び県へ建議書の提出 ・農業者団体との意見交換会		

325

2. 指標設定

成果指標	指標名		優良農地の確保	目標年度	—	指標の設定理由					
	数値		—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-1-1)の重点施策としているため					
活動指標	指標	a	農地の権利移動		b	利用権設定		c	あっせん	d	適正な転用
	数値	目標	—		目標	—		目標	—	目標	—

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H23	H24	H25
優良農地の確保		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H23	H24	H25
a 農地の権利移動	件	60 件	52 件	57 件
b 利用権設定	件	132 件	183 件	198 件
c あっせん	件	14 件	4 件	9 件
d 適正な転用	件	80 件	76 件	98 件

4. 課題と対応

課題
高齢化及び担い手の不足並びに不在地主の増加による耕作放棄地と遊休農地の増加。
対応（改善点等）
集落営農、新規就農、企業参入等、新たな農業従事者等への農地の利用促進。

5. 事業費・・・H23～H25（決算額）、H26（予算現額）

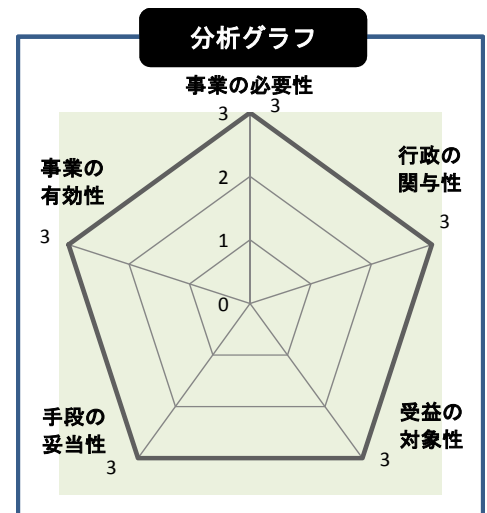
決算額（千円）		H23	H24	H25	H26
うち経常経費		14,732	13,740	14,235	17,308
国費		—	—	—	—
県費		530	499	527	527
市債		—	—	—	—
その他		334	—	10	—
一般財源		13,868	13,241	13,698	16,781
うち経常		13,868	13,241	13,698	16,781
事業費に係る人件費		16,254	15,715	16,128	17,964
事業費に係る人役		3.78	3.66	3.70	4.05

6. H27年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
優良農地の確保のために必要である。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果が上がっている。（達成率:80%以上）



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、経費の削減を図りつつ、適正な運営を行うこと。